



# 電気は正しく 安全に使いましょう

保存版

電気配線は  
お客さまの財産です

感電や漏電火災を起こさないよう定期診断を必ず受けて、絶縁不良など不良か所はすぐに直して安全に使いましょう。



こんにちは  
北海道  
電気保安  
協会です!



北海道  
でんき保安協会

経済産業大臣登録調査機関  
ISO 9001 認証

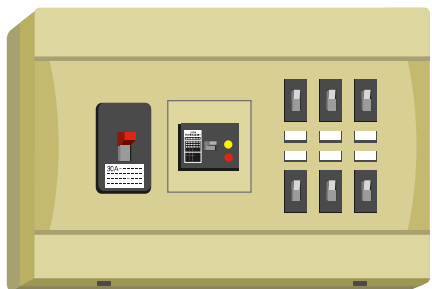


# 分電盤の機能

家庭に送られてくる電気は、電柱にある変圧器、引込線、電気メーターを経由して分電盤に入り、電灯回路やコンセント回路といくつかに分かれていきます。

分電盤内には、契約用安全ブレーカー、漏電しゃ断器、回路用ブレーカー等が取り付けられています。

## ●家庭用分電盤



## 契約用安全ブレーカー(ほくでんネットワーク設備)

契約用安全ブレーカーは契約アンペア以上に電気を使ったり、ショートしたときなどに電気が止まるようになっています。

契約アンペアは、ブレーカーの色《つまみ・表面・銘板》により確認できます。

### 契約用安全ブレーカーのつまみ・表面の色

色	黒	黄	青	赤	灰	茶	紫
アンペア	10	15	20	30	40	50	60
着色か所	つまみ			銘板またはブレーカー表面			

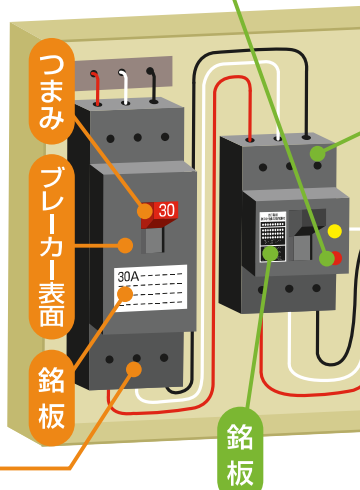
※ご契約により、契約用安全ブレーカーが付いていない場合があります。

## テスト

漏電しゃ断器には、テストボタンがついています。月一回程度はテストボタンを押してしゃ断器の動作確認をしましょう。

①テストボタンを押したとき電気が消えれば正常に動作したことになります。

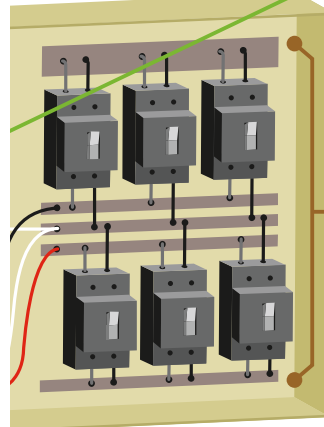
## ●単相3線式分電盤の例



## ボタン

②正常に動作すると、つまみが下がるので、これを上げて元に戻します。

注：停電すると電気製品のタイマー・設定等がリセットされるものがあります。本リーフレットのうら表紙を参考に確認をお願いします。



## 漏電しゃ断器<漏電ブレーカー>(お客さま設備)

感電事故や火災を防ぐため、家の中で漏電があると、自動的にスイッチが切れて電気を止める安全の見張り番です。

### ☆単相3線式のお客さまへ

単相3線式は、100ボルトの照明器具やコンセントへの差し込み機器と200ボルトのクッキングヒーターなどの機器が同時に使える便利な方式です。分電盤の契約用安全ブレーカーに赤・白・黒の電線が接続されていれば、単相3線式となります。しかし、真ん中の白線(中性線)が接触不良や断線すると電圧が不安定となり、使用中の電気製品が故障することがあります。

このため、**中性線欠相保護機能**が付いた漏電しゃ断器の取り付けをおすすめしています。

### ☆中性線欠相保護機能の確認

漏電しゃ断器等の**銘板**に「単3 中性線欠相保護機能付き」の表示の有無により確認できます。(11ページを参照)

電気をより安全にご使用いただくため、中性線欠相保護機能付き漏電しゃ断器の取り付けを希望されるお客さまは最寄りの電気工事店、または「住宅電気保修センター」(12ページ)にご依頼ください。

参考資料 国民生活センターHP  
住宅用分電盤のトラブルに注意!  
[http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20080410\\_1.pdf](http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20080410_1.pdf)

## 回路用ブレーカー(お客さま設備)※

電気器具やコードの故障でショートしたときや、電気を使いすぎた場合にその回路だけ電気を自動的に止めます。  
※回路用ブレーカーではなく、安全器の場合もあります。



# 開閉器の種類とその機能

電気の安全装置が電気事故を防ぎます。

電気の配線や電気器具に異常が発生したときには、安全装置が働くようになっています。



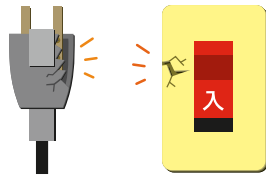
# 3: コード・プラグの扱い方と定期点検

## ①子どものいたずらに注意



- コンセントに、手や物が触れたりすると思わぬ事故になります。

## ②スイッチやプラグに破損はないか



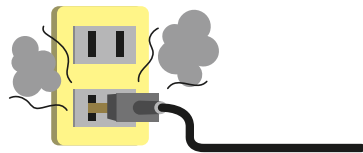
- カバーが破損して中の金属が露出したまま使うと感電することがありますので、取り替えましょう。

## ③プラグやスイッチをぬれた手でさわらない コードをひっぱってプラグを抜かない



- 水は電気を伝えやすいので必ず手の水気を拭いてから扱しましょう。

## ④プラグはコンセントにしっかり差し込む



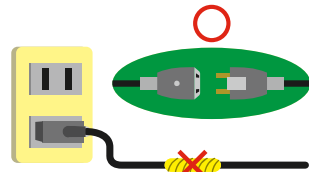
- 半分だけ差し込んだ状態で使っていると、接触不良により過熱してきて危険です。

## ⑤コード配線を釘で固定していないか



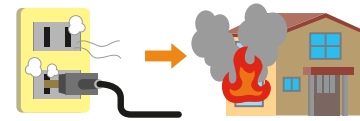
- 釘にかけたり、壁に固定するのは危険です。

## ⑥コードとコードをじかにつながない



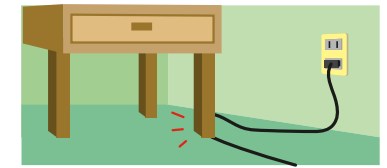
- ショートしたり、感電するおそれがあります。必ずコードコネクターを使いましょう。

## ⑦コンセントとプラグの間のはこりは、取り除いて



- 冷蔵庫・洗濯機等のプラグを、長期間差し込んだまま使用すると、ほこりが溜り、ほこりが湿気を帯びると、火災の原因になります。定期的にプラグのほこりを取りましょう。

## ⑧コードは踏まないで

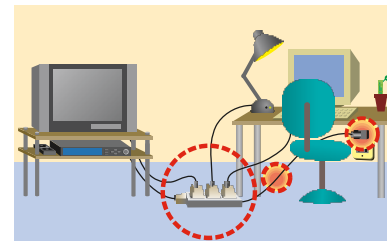


- 家具類がコードを踏んでいると、中の線が切れたり被覆が傷んでショートや漏電の原因となります。

# 4: テーブルタップの使い方

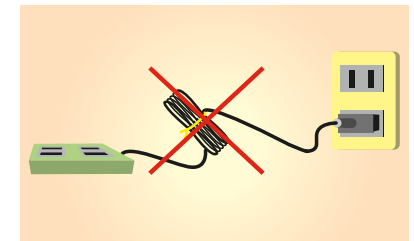
## タコ足配線はしないで

コードやコンセントは、流せる電気の量(定格電流)が決まっていますので、容量以上にお使いになると危険です。コンセントなどが熱くなっていたら危険信号です。



## コード類は束ねたりしないで

コードを束ねたり、折り曲げたままで使用すると、熱くなって火災の原因となることがあります。



## 5 漏電しゃ断器とアース線の取り付け

電気を安全に使用するために、漏電しゃ断器とアース線の両方を取り付けましょう。

漏電はアースと漏電しゃ断器の2つセットで防止しましょう！



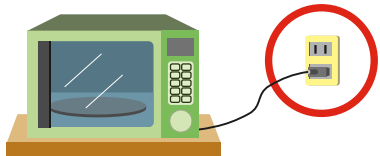
### 漏電しゃ断器とアースは必ず取り付けましょう

- 200ボルトで使うもの
  - 軒下や屋外に置かれたもの
  - 水気・湿気がある所に置かれたもの
- 大型エアコン  
自動販売機・ショーケース・アイスボックス・エアコンなど  
洗濯機・脱水機・冷蔵庫・冷凍庫・食器洗い機など

## 6 電気器具の安全な使用方法

エアコン・電子レンジ・電磁調理器など、消費電力の大きい電気器具は専用コンセントを使いましょう。

①消費電力の大きい電気器具は専用コンセントを使いましょう



②電気器具は、必ず取扱説明書を読んでから使いましょう



## 7 省エネルギー生活のすすめ

### 省エネルギーのポイント

①購入の際には「省エネラベル」をチェック

「省エネラベリング制度」を活用しましょう。

家庭で使われる製品が国の省エネルギー基準を達成しているかどうかをラベルに表示するもので、JISで規定されています。緑のマークで、省エネ基準達成率の数字が大きいほど、省エネ性能が優れた製品といえます。省エネラベルはカタログや製品本体に表示されています。

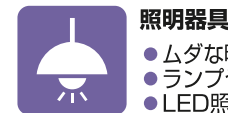


お店で「統一省エネラベル」をチェックしましょう。

統一省エネラベル（小売業者表示制度）は、小売事業者が製品の省エネ情報を表示するための制度で、●エアコン●テレビ●冷蔵庫●冷凍庫●電気便座●蛍光灯器具（家庭用）について表示されています。買い換えの際の参考に、省エネ性能をくらべてみましょう。



②日常生活での工夫



#### 照明器具

- ムダな明りはこまめに消す
- ランプや傘はこまめに清掃
- LED照明への変換



#### エアコン

- 適度な温度、風向きの設定
- フィルターの掃除



#### テレビ

- 消すときは主電源をオフ
- 適度な明るさと音量



#### 冷蔵庫

- ドアの開閉時間は短く、回数は少なく
- 熱いものは冷ましてから



#### パソコン

- 使わないときは電源オフ
- スクリーンセーバーも通常と同じくらいの電力量を消費



#### 温水洗浄便座、暖房便座

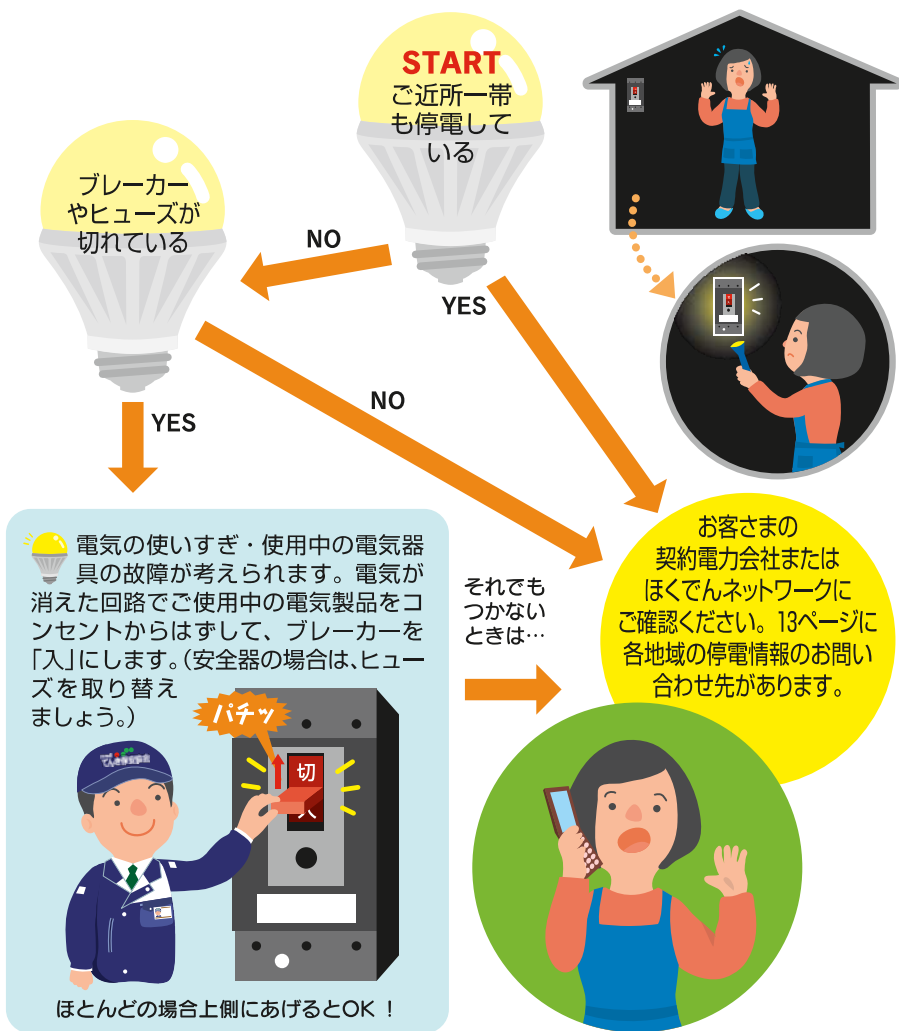
- 便座のフタを閉める
- 季節に合った温度調節



# 停電したときは

停電の原因として考えられているのは電気の使いすぎや、電気器具の故障によってブレーカーが働き停電となるものがほとんどです。停電になったら次のことを確認してください。

## 停電したら…



# 地震・台風など、もしもの時に備えて

## — 電気安全のころえ —

### 台風や低気圧シーズンに備えて

#### ① 飛散防止のため、屋外設備の固定を

●ビニールシート類や看板、トタン屋根やアンテナなどが飛ばされ、電線断線や電柱倒壊等を引き起こし停電の原因になる場合があります。あらかじめしっかり固定しておきましょう。



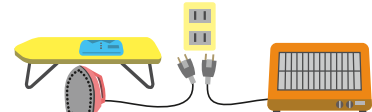
#### ② 非常時に備え、心と物の準備を

●常に確認しておきましょう。  
・分電盤（ブレーカー）の位置  
・懐中電灯の保管場所  
・避難場所の把握



### 「グラッ！」と地震が発生したら

#### ③ コンセントからプラグを抜いて



●特に電気ストーブやアイロンなどの熱器具は、火災の原因となりますので、直ちにスイッチを切り、プラグをコンセントから抜きましょう。

#### ④ 避難する時はブレーカーを「切」にして



●家の外へ避難するときは、念のためブレーカーを必ず「切」にしましょう。

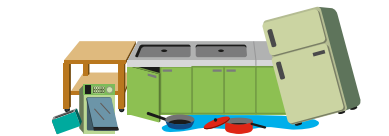
### 地震や台風などでこんなとき

#### ⑤ 切れた電線には、絶対さわらないで



●切れて下がった電線には、絶対にさわってはいけません。電線に木や看板などがふれていたり、電柱が傾いていたらお近くの「ほくでんネットワーク」へ連絡してください。

#### ⑥ 損傷した電気器具は修理して



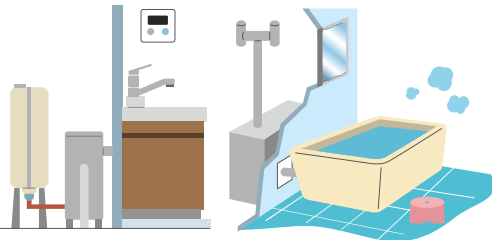
●災害により水につかったり、損傷した配線・電気器具類は漏電や火災の原因となるおそれがあります。電気店などで点検し安全を確かめて使いましょう。

# 9 「長期使用製品安全点検制度」に関するお知らせ

- 製品が古くなると、部品等が劣化（経年劣化）し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。
- 消費生活用製品安全法の改正に伴い創設された「長期使用製品安全点検制度」では、下記の対象製品（特定保守製品）を購入した場合に、メーカーなどに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届きます。点検通知に記載の連絡先に連絡し、点検期間に点検を受けましょう。
- 点検時期の通知を受けるためには、所有者情報の正確な登録が必要です。下記の対象製品（特定保守製品）を購入した際や、所有者情報が変更となった際は、対象製品（特定保守製品）に記載の登録先（メーカーなど）に知らせましょう。

## 対象製品

石油給湯機  
石油ふろがま



## 経過措置対象品

F F式石油温風暖房機  
浴室用電気乾燥機  
ビルトイン式電気食器洗機  
屋内式ガス瞬間湯沸器  
屋内式ガスふろがま

※平成21年4月1日以降に製造・輸入された製品が対象となります。なお、それ以前の製品も点検可能ですので、詳しくはメーカーなどにお尋ねください。

対象製品に関する情報など、本制度に関する詳細は、経済産業省またはお近くの経済産業局までお問い合わせください。

### 【この制度のお問い合わせ先】

北海道経済産業局 産業部消費経済課 製品安全室 ☎011-709-1792（直通）  
※個別の製品に関するお問い合わせは、対象製品のメーカー、販売店などにご連絡ください。

### 【この制度のお知らせホームページ】

URL: [http://www.meti.go.jp/product\\_safety/producer/shouan/O7kaisei.html](http://www.meti.go.jp/product_safety/producer/shouan/O7kaisei.html)



# 10 「電気設備の安全診断」のすすめ（有料）

北海道電気保安協会では北海道電力ネットワーク株式会社から委託を受けて4年に1回無料で住宅などの電気設備の定期調査を実施していますが、これとは別にお客さまからのご要望にお応えし安全診断を行っています。この安全診断は有料（検査項目に応じた見積もり）となっていますので最寄りの北海道電気保安協会（表紙面）に、お気軽にご相談ください。

※こちらから有料安全診断のすすめの電話をかけることはありません。



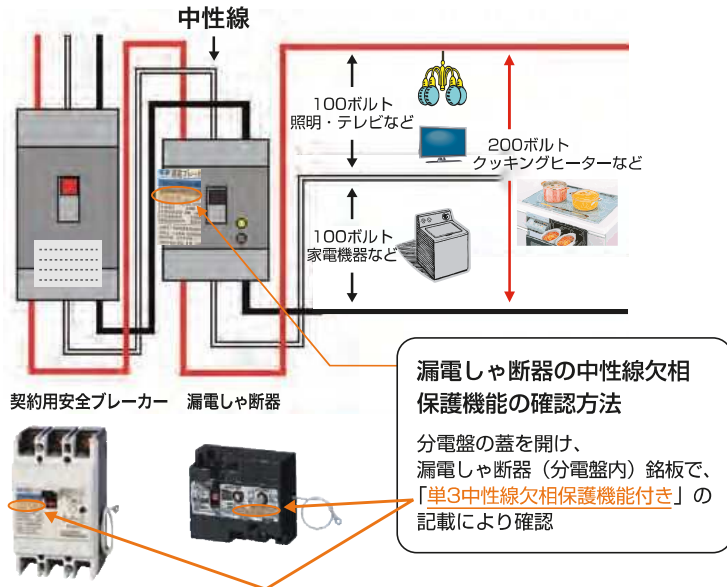
# 11 単相3線式で電気をご使用のお客さまは 中性線欠相保護機能付きの 漏電しゃ断器がおすすめです

単相3線式の配線方式では、図のように3本の電線（赤・白・黒）が接続されます。白線と赤線または黒線との間にはテレビや照明などの100ボルト家電機器、赤線・黒線間はIHクッキングヒーター、エアコンなど200ボルト機器を使用することができます。

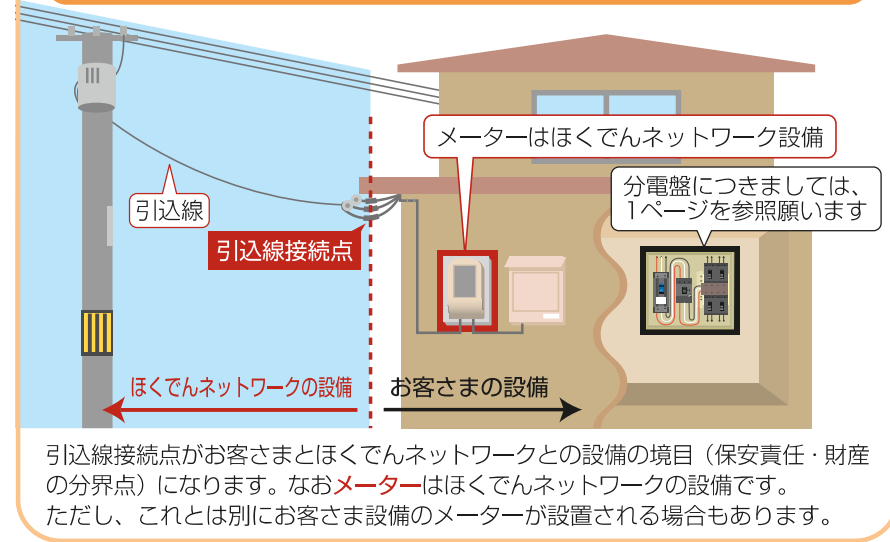
この配線方式では、真ん中の白線（中性線）の断線や端子の弛み等で接触不良が起きると照明やテレビなどに100ボルト以上の電圧が加わり、機器を損傷することがあります。

こうした事象を予防するために、中性線欠相保護機能が付いた漏電しゃ断器の取り付けをお勧めしております。

なお、工事等につきましては、最寄りの電気工事店、または「住宅電気保修センター」（12ページ）にお問い合わせください。



お客さまとほくでんネットワークの設備の境目をご存知ですか



## 住宅電気保修センター[有料]

住宅電気保修センターは電気工事店の紹介窓口です。

お問い合わせ時間（平日）9：00～17：00

住宅電気保修センターは、コンセントの増設や修理などの電気工事を行う工事店を紹介する受付窓口であり、道内各地区にある電気工事業協同組合に設置されています。

- 札幌住宅電気保修センター (札幌・千歳・江別・恵庭・北広島・石狩) ☎011-242-5755
- 小樽住宅電気保修センター (小樽・余市・岩内・倶知安) ☎0134-25-0511
- 函館住宅電気保修センター (函館) ☎0138-55-2182
- 室蘭住宅電気保修センター (室蘭・登別・伊達) ☎0143-43-8277
- 苫小牧住宅電気保修センター (苫小牧) ☎0144-32-4319
- 空知住宅電気保修センター (岩見沢・美瑛・三笠) ☎0126-22-1097
- 空知住宅電気保修センター 滝川支部 (砂川・赤平・歌志内・芦別・滝川) ☎0125-22-6780
- 空知住宅電気保修センター 栗山支部 (夕張・長沼・南幌・栗山) ☎0123-72-5583
- 道北住宅電気保修センター (旭川) ☎0166-26-4116
- 道北住宅電気保修センター 深川支部 (深川) ☎0164-23-3345
- 道北住宅電気保修センター 富良野支部 (富良野) ☎0167-22-4236
- 道北住宅電気保修センター 留萌支部 (留萌) ☎0164-42-0926
- 北部住宅電気保修センター (名寄・士別・稚内・浜頓別) ☎01654-3-2727
- 北見住宅電気保修センター (北見) ☎0157-24-6545
- 釧根住宅電気保修センター (釧路・根室・中標津・川上) ☎0154-23-1281
- 十勝住宅電気保修センター (帯広) ☎0155-25-4818

※( )内は主な担当地域

# 北海道電力ネットワーク株式会社



## 配電設備や停電に関する地域別お問い合わせ先

お問い合わせ時間（平日）9：00～17：00

※電気がつかないなど、緊急の場合は24時間対応しています。

道北統括支店 ☎ 0120-060-124  
 稚内ネットワークセンター ☎ 0120-060-135  
 天塩ネットワークセンター ☎ 0120-060-139  
 浜頓別ネットワークセンター ☎ 0120-060-140  
 羽幌ネットワークセンター ☎ 0120-060-163  
 名寄ネットワークセンター ☎ 0120-060-167  
 留萌ネットワークセンター ☎ 0120-060-174  
 深川ネットワークセンター ☎ 0120-060-192  
 富良野ネットワークセンター ☎ 0120-060-195

北見支店 ☎ 0120-060-219  
 紋別ネットワークセンター ☎ 0120-060-229  
 遠軽ネットワークセンター ☎ 0120-060-237  
 網走ネットワークセンター ☎ 0120-060-239  
 斜里ネットワークセンター ☎ 0120-060-241

道央統括支店 ☎ 0120-060-327  
 札幌北ネットワークセンター ☎ 0120-060-328  
 札幌西ネットワークセンター ☎ 0120-060-329  
 札幌東ネットワークセンター ☎ 0120-060-339  
 札幌南ネットワークセンター ☎ 0120-060-342  
 千歳ネットワークセンター ☎ 0120-060-348

岩見沢支店 ☎ 0120-060-408  
 滝川ネットワークセンター ☎ 0120-060-409  
 栗山ネットワークセンター ☎ 0120-060-412

小樽支店 ☎ 0120-060-591  
 余市ネットワークセンター ☎ 0120-060-593  
 岩内ネットワークセンター ☎ 0120-060-596  
 寿都ネットワークセンター ☎ 0120-060-596  
 倶知安ネットワークセンター ☎ 0120-060-599

道東統括支店 ☎ 0120-060-732  
 足寄ネットワークセンター ☎ 0120-060-734  
 新得ネットワークセンター ☎ 0120-060-735  
 池田ネットワークセンター ☎ 0120-060-738  
 大樹ネットワークセンター ☎ 0120-060-739

釧路支店 ☎ 0120-060-669  
 中標津ネットワークセンター ☎ 0120-060-674  
 弟子屈ネットワークセンター ☎ 0120-060-684  
 根室ネットワークセンター ☎ 0120-060-695

道央南統括支店 ☎ 0120-060-852  
 富川ネットワークセンター ☎ 0120-060-853  
 日高ネットワークセンター ☎ 0120-060-853  
 静内ネットワークセンター ☎ 0120-060-854  
 浦河ネットワークセンター ☎ 0120-060-856

室蘭支店 ☎ 0120-060-813

道南統括支店 ☎ 0120-060-912  
 八雲ネットワークセンター ☎ 0120-060-913  
 江差ネットワークセンター ☎ 0120-060-914  
 福島ネットワークセンター ☎ 0120-060-915

# 一般財団法人北海道電気保安協会



## 電気設備の点検に関するお問い合わせは最寄りの事業所まで

営業時間／8時30分から17時20分まで（土日祝を除く）

北見支部 ☎ 0157-36-6991  
 紋別事業所 ☎ 0158-23-4198  
 遠軽事業所 ☎ 0158-42-5856  
 網走事業所 ☎ 0152-43-5642  
 斜里事業所 ☎ 0152-23-0660

旭川支部 ☎ 0166-33-2993  
 稚内事業所 ☎ 0162-24-0021  
 浜頓別事業所 ☎ 01634-2-4166  
 名寄事業所 ☎ 01654-3-4302  
 留萌事業所 ☎ 0164-43-6018  
 富良野事業所 ☎ 0167-23-5399

小樽支部 ☎ 0134-23-5382  
 倶知安事業所 ☎ 0136-23-3936  
 岩内事業所 ☎ 0135-62-6877

札幌支部 ☎ 011-555-5100  
 滝川事業所 ☎ 0125-22-2050  
 岩見沢事業所 ☎ 0126-23-4441  
 札幌東事業所 ☎ 011-891-3844  
 札幌北事業所 ☎ 011-772-4838  
 千歳事業所 ☎ 0123-26-3337

釧路支部 ☎ 0154-22-1615  
 中標津事業所 ☎ 0153-72-1565  
 根室事業所 ☎ 0153-24-6635

帯広支部 ☎ 0155-24-6444  
 清水事業所 ☎ 0156-62-4412  
 大樹事業所 ☎ 01558-6-3367

苫小牧支部 ☎ 0144-32-2450  
 室蘭事業所 ☎ 0143-45-7002  
 富川事業所 ☎ 01456-2-3123  
 浦河事業所 ☎ 0146-22-5387

函館支部 ☎ 0138-42-8844  
 八雲事業所 ☎ 0137-63-3795  
 江差事業所 ☎ 0139-52-2699



協会キャラクター  
“ホーちゃん”



## 不審な電話にご注意ください！

非通知の電話などによる不審な営業が多発しています。北海道電気保安協会や北海道電力ネットワーク株式会社などに似せた、紛らわしい社名をかたり情報を聞き出そうとしたり、点検を強要する事例が全道各地で多発しています。北海道電気保安協会や北海道電力ネットワーク株式会社では電話によるセールスや訪問販売は一切行っていません。相手の担当者や連絡先を確認するなど、不審に思われる際には十分ご注意ください。北海道電気保安協会ホームページでもお知らせしています。

<http://www.hochan.jp>



# 停電して調査を行った場合には 電気製品のご確認をお願いします

## 停電すると

電気製品の中には、次のような影響を受けるおそれのあるものもありますので、タイマーや運転の状態などをご確認ください。

予約内容などをもう一度セッ  
トする必要があるもの。



ビデオ、DVDレコーダー、ブルーレイ  
レコーダー、電子式タイマー、炊飯器、  
多機能電話機、レジスター、エアコン、  
給湯機、マイコン付電気製品など

もう一度運転操作などを  
しなおす必要があるもの。



エアコン、ファンヒーター  
ポイラー、石油ストーブなど

このほかの電気製品についても、取扱説明書などで停電の影響  
をお確かめください。

## インフォメーション

北海道電気保安協会は電気の正しく安全な使い方や事故防止、  
省エネルギーなどの普及に関する  
さまざまなお手伝いをさせていただきます。

- 1** 電話あるいは電気・省エネ相  
談窓口での相談業務



- 2** 自治体、学校、町内会などか  
らの要請に基づく、電気安全  
講習会への講師派遣



ご要望がございましたら、最寄りの北海道電気保安協会または、下記までご連絡をお願いいたします。

発行／一般財団法人北海道電気保安協会  
〒063-0826 札幌市西区発寒6条12丁目6番11号  
TEL (011)555-5001(代) FAX(011)555-5002  
URL <http://www.hochan.jp>

2023.4.(12,000)

